

減薬プロジェクト発足 東大らと共同研究

らいる東京都品川区は、同社指定医である医療法人社団至高会たかせクリニック(同大田区)の高瀬義昌理事長みよの台薬局グループ(同豊島区)・東京大学(同文京区)・国際医療福祉大学(同木原大田原市)と共同で認知症入居者に対する減薬効果の実証プロジェクトのチームを発足した。



同社は「安全な薬剤選択」「多剤併用の回避」「服薬頻度の低減」をテーマに掲げ、入居者の薬とケアの最適化

を目指している。その一環として、2018年10月に発足したのが「認知症高齢者減薬取り組みプロジェクト」のチームで、認知症の症状悪化の予防を目指す。メンバーは、事業責任者の小林司取締役をプロジェクトオーナーとし、施設管理者・ケアマネジャー・看護職とともに、社外有識

「認知症高齢者減薬取り組みプロジェクト」の推進イメージ

大分類	小分類	内容
1	入居者向け文書	入居者に対するポスター
2	調査データ	MMSE・EQ-5D・Barthel Indexなどの調査結果
3	分析結果論文	MMAS-8の調査結果 患者のモニタリングシート 研究概要説明(※倫理委員会提出) 分析結果 結果まとめ・論文化

者が参加。小林取締役は「減薬取り組みの究極の目的はQOLの維持・向上。この目的を達成すべく、また入居者・家族・地域に浸透するよう、メンバー一人一人となって取り組んでいく」と話す。認知症の症状には、大きく中核症状と周辺症状(BPSD)がある

り、中核症状に対する進行抑制を目的に処方されるのが抗認知症薬。周辺症状に対しては、まずは適切なケアやりハビリテーション、周囲の環境調整といった、薬を使わない手法を用いることが望ましく、それでも改善しない場合に向精神薬を低用量から使うこととされている。しかし、実際は多くの薬が適切に処方されているケースが多いのが現状となっている。そこで同プロジェク

トでは、認知症のスクリーニングテストであるMMS-E及びバーゼル・インデックス・バイタリティ・インデックス、EQ-5Dを用いた「認知症の状態チェックシート」を使用。認知症入居者の症状を3カ月ごとに確認し、服薬情報とともに分析していく(上表参照)。多剤服用をしている入

居者の薬とケアの最適化の試みを実施した場合の程度、入居者のQOL及び認知機能、日常生活活動度が変化するのかを、専用の記録にて定期調査を継続的に実施することにより、定量・定性両面で調査分析できる。最終的にその結果を共同研究として発表する

ヘルスケア関連企業 株価研究

クリエイトSDHD(3148)

第125回

考える「が主体のプログラムを提供する。本稿作成時点で40カ所が稼働。後者は傘下のウェルライフにより東京都足立区・八王子市の2カ所で運営されている。両ホームとも最大の特色は「食事」。足立区のウェルライフ東京は、故永六輔氏の原作大往生をHDKがドラマ化したおりに撮影現場となった。主演の故森繁久彌氏の顔もほぼは見られたという。原作者・主演者が担当している。身体状況に応じ「歩くことを

来期予想如何で上げ期待

の「食」担当は洋食自慢のシェフ。「食事は毎日3回のイベント」とこだわらる。またウェルライフ八王子の理事長は「(小型)ペット同居可」。しかも施設で犬(マルチーズ)を飼育しており、入居者がペットの面倒を見られなければスタッフが世話をする。ペットの通院や週2回のペット関連の買い物も、スタッフが代行している。食事「三重丸」、ペットOK等々至れり尽くせりで入居費用が気になるが、入居時一時金にもよるが、月々の費用は一口で言って「厚生年金」で対応可能。同社を株式投資の対象とする場合どんな姿勢が賢明か。本稿作成時の時価は2300円台半ば。

括支援を理念として、昨年12月25日の2417円から3月4日の2950円まで買い戻され5月16日の2363円まで調整し採み合い状況。予想税引き後配当利回り1.2%強を動かし、拾い場。また興味深いのは信取引の定借倍率が00.08倍と拮抗している点。今期の着地、来期予想如何で踏み上げ期待も見込める。



「筆者プロフィール」1949年生まれ。明治大学経済学部卒。アラビヤ・ネットマネー」等の雑誌を中心に活躍中。「野村証券・企業部」「ザ・サンバジ」の「一流の経営」など著書多数。

報酬改定の影響調査

地域包括ケア病棟は民間主導
中医協

中央社会保険医療協議会の第2回入院医療等の調査・評価分科会が7日に開催され、2018年度調査結果概要について議論された。これは、18年度診療報酬改定において再編・統合された急性期一般入院基本料や療養病棟入院基本料などにおける在宅復帰率や病床機能連携率、医療・看護必要度、リハビリの実績指数や看護職員配置状況について、より適切な評価指標などを検討していくための資料となる。また、医

療資源の少ない地域における医療機関の実態についての調査も報告された。「全国的には100床未満の病院が多いにもかかわらず、回答してきたのは100床超が多い。規模別に検討すべき」(牧野憲一委員長・一般社団法人日本病院会常任理事)など多くの意見が出た。

女性の会が総会
近藤克則氏講演
NPO法人高齢社会をよくする女性の会(東京都新宿区)は「第15回総会」を22日に東京の日比谷図書館で開催する。千葉大学の近藤克則教授による記念講演「健康なまちづくり」がある。13時半から総会、15時から講演。申込み、問合せは同会事務局へ。定員200名。

介護現場での実践教育 人々と時間を 大幅に削減。

動画でOJT[®]介護

介護の基本がわかる外国語字幕付ビデオ

9分間のプロモーションビデオをお好みの解決策をご提案します。

月額見放題!

- 日本語
- 英語
- 中国語
- ベトナム語
- ミャンマー語

*他言語も別途対応中

17アカウント: 540円/月(税込)~
*初期費用・年間管理費別途
*必要に合わせて外国語字幕版の組合わせ自由

Bilingual Support
Eヌ・エイ・アイ株式会社
バイリンガルサポート
〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-21-1 ダイビル5F
TEL.045-594-6502
Fax: 045-290-7201
mailto:bsp@nai.co.jp
https://bsp.nai.co.jp/doga-kaigo/

“誕生” 「高反発」パフクッション

座り心地 重視!

化粧用のパフ材を中材として使用

一般的な低反発クッション 高反発パフクッション

「高反発パフクッション」は、適度な反発力が正しい姿勢を保つように作用し、腰痛軽減が期待されます。

正しい姿勢をサポート!!

お問い合わせ先 TEL.072-223-9755
有限会社 南大阪リビング 介護事業部
〒590-0023 大阪府堺市堺区南三国ヶ丘町2丁目1-13

介護のお悩み・ご相談
ぜひおまかせください
交流サロン 隣組 開設中